



令和元年 12 月 13 日	
所 属	文化振興担当
所属長	松長 昌男
電 話	06-6489-6385

若手アーティストの夢とチャレンジを応援
「第 2 回尼崎市文化未来奨励賞」受賞者が決定しました！

1 趣旨

本市では、「尼崎市文化ビジョン」に基づき、地域文化を創造する次代の担い手を育成するとともに、まちの魅力を増進するため、若者の夢とチャレンジを応援する事業を実施しています。

この度、「第 2 回尼崎市文化未来奨励賞」の表彰を行います。この表彰は、芸術性の高い優秀な作品等を創作し、全国規模の活動を展開しようとしている者を顕彰することによって、地域文化を創造する次代の担い手を育成するとともに、市民の芸術文化創造への意欲を喚起し、本市の文化振興を図ることを目的としています。

2 受賞者と活動分野

山村 貴司（やまむら たかし） 能楽
略歴等別紙 1 のとおり

3 受賞者の決定方法について

公募による自薦・他薦及びノミネーターの推薦により募った候補者の中から、有識者等による懇話会で受賞候補者を選定いただいた。その後、本市において受賞者を決定いたしました。

4 表彰式

下記の通り、表彰式を開催いたします。

（日時）令和元年 12 月 17 日（火）13 時～13 時 30 分

（場所）尼崎市役所 市長室（中館 2 階）

5 その他

受賞に係る市内での活動等については、決まり次第、随時お知らせさせていただきます。

以 上

山村 貴司 (やまむら たかし)



略歴

1980年9月 兵庫県尼崎市生まれ
 1993年3月 尼崎市立塚口小学校 卒業
 1996年3月 尼崎市立塚口中学校 卒業
 1999年3月 兵庫県立尼崎北高校 卒業
 2004年3月 中京大学社会学部 卒業
 2007年3月 中京大学大学院社会学研究科社会学専攻 修士課程修了
 2007年4月 能楽コーディネーターとして活動を開始
 (日本で初めての職種)

主な活動歴

1983年 初舞台「鞍馬天狗」稚児 子方 出演 小学4年生まで子方を務める
 2008年 「尼崎こども能楽教室」実行委員会 委員
 2009年 「第30回富松薪能」記念誌制作 尼崎市立公民館「市民大学」一般教養講座 講師
 2010年 「第31回尼崎薪能」の曲目解説を務める 以降、毎年、毎年の尼崎薪能に解説
 2011年 尼崎市立公民館「市民企画講座」講師 船詰狂言「能と鎮魂」尼崎市船詰神社 運営
 伊丹市芸術家協会新人賞受賞
 2012年 関西労災病院 勤労者予防医療センター 能楽ゆかりの地をウォーク 解説
 2013年 座・WAKAZO 実行委員 5・9・12月公演 企画運営 神戸・大阪にて能楽教室を開催
 2014年 尼崎市主催「第9回 義経・与一・静 合同サミット」舞囃子を企画
 尼崎市園田鶴の園老人センター講演
 2015年 米国カリフォルニア州 Los Alamitos Elementary School ワークショップ開催
 創作能『KUREHA 呉服』兵庫県立芸術文化センター主催 字幕担当
 「HANKITA こども文化フェスタ」阪神北県民局主催…以降毎年参加
 大和座狂言事務所 古典の心柱大和座狂言ガラ公演
 文化庁伝統音楽普及促進事業 能楽コーディネーター養成講座 全3回 開催
 台湾-台南和風文化祭「聖功女中学・台南第一高級中学・国立成功大学」ワークショップ 参加協力
 2016年 文化庁「伝統文化親子教室」事業
 尼崎市「尼崎お囃子クラブ」 伊丹市「こども能楽お囃子クラブ」「こども能楽太鼓クラブ」
 大阪市「東成こども能楽隊」 池田市「池田こども能楽クラブ」「池田こども能管クラブ」
 運営
 2017年 「Japanese Cultural Festival “MATSURI 17”」(米国バーモント州 Saint Michael's college) ワークショップ講師、舞台出演
 第38回「富松薪能」の開催に伴う「番組プロデューサー」を務める。以降、毎年担当している。
 2018年 文化庁文化芸術による子供育成総合事業「芸術家の派遣事業」宝塚市・吹田市・生駒市
 2019年 8月 「尼崎こども能楽教室」実行委員会の代表に就任
 尼崎城薪能 制作協力
 すみよし反橋能 奉祝能「大典」